

財政事情の公表

(平成29年度上半期：平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)

<目次>

1	平成28年度決算の概要	
(1)	一般会計及び各特別会計の決算額	1
(2)	一般会計決算の概要	1
(3)	国民健康保険事業特別会計決算の概要	5
(4)	後期高齢者医療特別会計決算の概要	6
(5)	介護保険事業特別会計決算の概要	7
(6)	簡易水道事業特別会計決算の概要	7
(7)	農業集落排水事業特別会計決算の概要	8
(8)	公共下水道事業特別会計決算の概要	9
2	平成29年度上半期の財政状況	
(1)	一般会計及び各特別会計の予算状況	
①	一般会計	10
②	国民健康保険事業特別会計	11
③	後期高齢者医療特別会計	11
④	介護保険事業特別会計	12
⑤	簡易水道事業特別会計	12
⑥	農業集落排水事業特別会計	13
⑦	公共下水道事業特別会計	13
(2)	一般会計及び各特別会計の執行状況	
①	一般会計	14
②	国民健康保険事業特別会計	15
③	後期高齢者医療特別会計	15
④	介護保険事業特別会計	16
⑤	簡易水道事業特別会計	16
⑥	農業集落排水事業特別会計	17
⑦	公共下水道事業特別会計	17
3	住民の負担の概況	18
4	市債及び一時借入金の状況	19
5	財産の状況	22

1 平成28年度決算の概要

(1) 一般会計及び各特別会計の決算額

平成28年度の一般会計及び各特別会計の決算額は、次のとおりです。一般会計は、年金生活者等支援給付金や子供のための教育・保育給付費負担金などの補助事業費の増額などにより、歳入で2億1,249万7千円、歳出で2億6,350万5千円の増額となっています。一方、特別会計は、国民健康保険事業特別会計が、歳入歳出ともに大幅な減額となっており、介護保険事業特別会計は、前年度介護給付費交付金の増額により、歳入歳出ともに増額となっています。このようなことから一般会計と各特別会計の決算合計額は、平成27年度と比較して、歳入で1億5,131万1千円の増、歳出で2億157万6千円の増となりました。

平成28年度歳入歳出決算額 (単位：千円)

区 分	年度	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	28	21,910,947	21,145,252
	27	21,698,450	20,881,747
	比較	212,497	263,505
国民健康保険事業特別会計	28	7,156,973	7,109,572
	27	7,265,909	7,203,273
	比較	▲ 108,936	▲ 93,701
後期高齢者医療特別会計	28	539,798	538,826
	27	536,384	534,900
	比較	3,414	3,926
介護保険事業特別会計	28	4,983,613	4,851,382
	27	4,916,025	4,794,661
	比較	67,588	56,721
簡易水道事業特別会計	28	284,236	274,766
	27	284,104	280,382
	比較	132	▲ 5,616
農業集落排水事業特別会計	28	83,293	80,551
	27	80,205	77,594
	比較	3,088	2,957
公共下水道事業特別会計	28	144,465	136,215
	27	170,937	162,431
	比較	▲ 26,472	▲ 26,216
合 計	28	35,103,325	34,136,564
	27	34,952,014	33,934,988
	比較	151,311	201,576

(2) 一般会計決算の概要

① 決算収支の状況

ア 形式収支及び実質収支

地方財政状況調査に基づく平成28年度の一般会計決算額は、歳入総額218億5,851万1千円、歳出総額210億9,281万6千円、歳入歳出差引額（形式収支）は7億6,569万5千円で、このうち翌年度へ繰り越すべき財源1億5,934万7千円を差し引いた実質収支は6億634万8千円の黒字となりました。

イ 単年度収支

平成28年度の実質収支から平成27年度の実質収支を差し引いた単年度収支は1億8,853万5千円の赤字となりました。

ウ 実質単年度収支

単年度収支に財政調整基金への積立金(830万5千円)と繰上償還金(0円)を加算し、財政調整基金からの取り崩し額(5億円)を差し引いた実質単年度収支は、6億8,023万円の赤字となりました。

決算収支の状況

(単位：千円)

区 分		平成28年度	平成27年度	平成26年度
歳入総額	A	21,858,511	21,648,206	21,941,172
歳出総額	B	21,092,816	20,831,503	21,435,773
歳入歳出差引 (A-B)	C	765,695	816,703	505,399
翌年度へ繰り越すべき財源	D	159,347	21,820	57,337
実質収支 (C-D)	E	606,348	794,883	448,062
単年度収支	F	▲ 188,535	346,821	▲ 226,791
基金積立金	G	8,305	27,137	10,288
繰上償還金	H	0	0	0
積立金取り崩し額	I	500,000	350,000	400,000
実質単年度収支 (F+G+H-I)	J	▲ 680,230	23,958	▲ 616,503

※ 地方財政状況調査より

② 歳入の状況

平成28年度の歳入は、前年度に比べ2億1,030万5千円の増となりました。

市税は、個人及び法人市民税ともに増となり、固定資産税（家屋及び償却資産）の伸びなどにより1億2,489万3千円の増となりました。地方消費税交付金は8,201万4千円の減となったほか、地方交付税は、普通交付税の合併特例措置からの漸減の影響等により、2億4,010万円の減となりました。国庫支出金は経済対策等による交付金等により3億6,204万8千円、県支出金は、農林水産事業費の畜産関係の補助金などで2億790万円の増となりました。また、繰入金は、公共施設等整備基金及び社会教育施設整備基金などからの繰入により1億3,305万2千円の増となりました。

歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
市税	3,597,323	16.4	3,472,430	16.0	124,893
地方譲与税	322,113	1.5	326,041	1.5	▲ 3,928
利子割交付金	2,133	0.0	4,220	0.0	▲ 2,087
配当割交付金	5,301	0.0	8,394	0.0	▲ 3,093
株式等譲渡所得割交付金	3,022	0.0	8,538	0.0	▲ 5,516
地方消費税交付金	646,086	3.0	728,100	3.4	▲ 82,014
ゴルフ場利用税交付金	11,579	0.1	11,678	0.1	▲ 99
自動車取得税交付金	39,493	0.2	31,488	0.2	8,005
地方特例交付金	10,459	0.0	9,658	0.1	801
地方交付税	8,318,772	38.1	8,590,002	39.7	▲ 271,230
交通安全対策特別交付金	8,203	0.0	8,434	0.0	▲ 231
分担金及び負担金	253,753	1.2	270,675	1.3	▲ 16,922
使用料及び手数料	408,227	1.9	464,822	2.2	▲ 56,595
国庫支出金	2,837,229	13.0	2,475,181	11.4	362,048
県支出金	2,164,204	9.9	1,956,304	9.0	207,900
財産収入	88,996	0.4	139,752	0.6	▲ 50,756
寄附金	57,828	0.3	11,842	0.1	45,986
繰入金	854,963	3.9	721,911	3.3	133,052
繰越金	416,703	1.9	280,399	1.3	136,304
諸収入	141,588	0.6	114,607	0.5	26,981
市債	1,670,536	7.6	2,013,730	9.3	▲ 343,194
合 計	21,858,511	100.0	21,648,206	100.0	210,305

※ 地方財政状況調査より。なお、この財政事情の公表における比率については、表示単位未満の四捨五入により積み上げと一致しない場合があります。

③ 歳出の状況

平成28年度の歳出は、前年度に比べ2億1,030万5千円の増となりました。

ア 目的別分類

総務費は、顕娃文化会館の外壁改修工事等の減額により、前年度に比べ9,166万1千円の減となり、民生費は、臨時福祉給付金、障害者自立支援給付事業費、年金生活者等支援給付金、認定こども園施設型給付費などの増により、5億1,564万5千円の増、衛生費は、一部事務組合の施設整備に係る負担金、国民健康保険事業会計への繰出しなどの減より5億1,718万5千円の減、農林水産業費は、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業などにより、358万1千円の増、商工費はプレミアム付き商品券発行事業などの減により9,958万8千円の減、土木費は、市道の単独整備事業、橋りょう詳細点検業務委託などの減により7,490万1千円の減となりました。消防費は、無線デジタル化工事等により、942万8千円の増、教育費は、小中学校の施設整備費の増などで1億9,711万7千円の増となりました。災害復旧費は、台風16号等による災害の復旧工事などで、2億1,656万8千円の増となりました。

歳出の目的別決算額の状況 (単位：千円，%)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
議会費	172,670	0.8	183,832	0.9	▲ 11,162
総務費	2,588,194	12.3	2,679,855	12.9	▲ 91,661
民生費	7,890,410	37.4	7,374,765	35.4	515,645
衛生費	1,115,110	5.3	1,632,295	7.8	▲ 517,185
労働費	0	0.0	0	0.0	0
農林水産業費	1,750,624	8.3	1,747,043	8.4	3,581
商工費	294,636	1.4	394,224	1.9	▲ 99,588
土木費	1,358,787	6.4	1,433,688	6.9	▲ 74,901
消防費	1,127,472	5.4	1,118,044	5.4	9,428
教育費	2,005,538	9.5	1,808,421	8.7	197,117
災害復旧費	335,234	1.6	118,666	0.5	216,568
公債費	2,454,141	11.6	2,340,670	11.2	113,471
その他	0	0.0	0	0.0	0
合 計	21,092,816	100.0	20,831,503	100.0	261,313

※ 地方財政状況調査より

イ 性質別分類

義務的経費は、前年度に比べ6億2,173万8千円の増となりました。これは、人件費が職員給や共済負担金の減で5,595万3千円の減となったものの、公債費が1億1,347万1千円の増、扶助費も臨時福祉給付金事業、障害者自立支援等給付費などの増により、5億6,422万円の増となったことによるものです。

投資的経費は、普通建設事業費の市道単独整備事業、顕娃文化会館外壁改修工事などの減により2,104万9千円の減となりましたが、豪雨や台風16号による災害の復旧事業費が大きく増えたことから総額で1億9,551万9千円の増となりました。

その他の経費では、害虫対策費等で物件費が減となったほか、補助費等は一部事務組合の施設整備等に対する負担金の減などで3億2,833万9千円の減、繰出金は、国保会計への法定外分の減などで1億2,676万3千円の減となり、全体で5億5,594万4千円の減となりました。

歳出の性質別決算額の状況 (単位：千円，%)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
義務的経費	10,918,474	51.7	10,296,736	49.4	621,738
人件費	3,734,072	17.7	3,790,025	18.2	▲ 55,953
扶助費	4,730,261	22.4	4,166,041	20.0	564,220
公債費	2,454,141	11.6	2,340,670	11.2	113,471
投資的経費	2,675,156	12.7	2,479,637	11.9	195,519
普通建設事業費	2,339,922	11.1	2,360,971	11.3	▲ 21,049
災害復旧事業費	335,234	1.6	118,666	0.6	216,568
その他の経費	7,499,186	35.6	8,055,130	38.7	▲ 555,944
物件費	2,285,550	10.8	2,383,097	11.5	▲ 97,547
維持補修費	233,398	1.1	227,391	1.1	6,007
補助費等	2,168,386	10.3	2,496,725	12.0	▲ 328,339
積立金	200,856	1.0	210,202	1.0	▲ 9,346
投資及び出資金・貸付金	2,600	0.0	2,550	0.0	50
繰出金	2,608,396	12.4	2,735,165	13.1	▲ 126,769
合 計	21,092,816	100.0	20,831,503	100.0	261,313

※ 地方財政状況調査より

④ 主な財政指標の状況

主な財政指標の状況は、次のとおりです。

ア 財政力指数

財政力指数は、財政基盤の強弱を示すもので、この数値が「1」に近く、あるいは「1」を超えるほど財源に余裕があるとされています。また、「1」を超えると普通交付税は交付されないことになっています。

平成28年度の財政力指数は0.34で、前年度から0.01ポイント高くなりました。

イ 実質収支比率

実質収支比率は、実質収支の額の適否を判断する指標です。平成28年度は4.7%で、標準値内（3～5%）であると言えます。

ウ 経常収支比率

経常収支比率は、財政構造の弾力性・健全性を判断する指標で、歳出総額のうち人件費、扶助費、公債費等の経常的経費に充てられた市税、普通交付税などの経常的な一般財源に占める割合を表したものです。平成28年度は94.9%で、前年度より4.1ポイント悪化しました。

エ 実質公債費比率

平成18年度から新たに導入された財政指標で、公債費による財政負担の程度を示すものです。実質公債費比率は、一般会計の公債費だけでなく、公営企業等の公債費への一般会計からの繰出金や一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものなどを含め算定するもので、この比率が18%以上になると地方債の発行に国の許可が必要となり、25%を超えると一般事業等の起債が制限されることとなります。

平成28年度は7.0%で、前年度より0.2ポイント上昇しました。

主な財政指標の状況

(単位：%)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
財政力指数 (3箇年平均)	0.34	0.33	0.32
実質収支比率	4.7	6.1	3.4
経常収支比率	94.9	90.8	93.1
実質公債費比率 (3箇年平均)	7.0	6.8	6.9

※ 地方財政状況調査より

⑤ 市債等現在高の状況

ア 市債現在高の状況

平成28年度末の市債現在高は221億1,488万9千円で、前年度より5億8,538万8千円減少しています。

イ 基金現在高の状況

平成28年度末の基金現在高は85億1,894万4千円で、前年度より2億3,407万7千円減少しています。

市債等現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市債現在高	22,114,889	22,700,277	22,796,518
基金現在高	8,518,944	8,753,021	9,019,752
財政調整基金	3,577,385	3,669,080	3,766,943
減債基金	212,816	211,857	210,897
特定目的基金	4,207,875	4,351,465	4,506,486
定額運用基金	520,868	520,619	535,426

※ 地方財政状況調査より

(3) 国民健康保険事業特別会計決算の概要

平成28年度の国民健康保険事業特別会計決算額は、歳入総額71億5,697万3千円、歳出総額71億957万2千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は4,740万1千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 国民健康保険税	1,046,752	14.6	1,077,033	14.8	▲ 30,281
2 使用料及び手数料	517	0.0	575	0.0	▲ 58
3 国庫支出金	1,769,838	24.7	1,818,994	25.0	▲ 49,156
4 療養給付費等交付金	184,030	2.6	233,462	3.2	▲ 49,432
5 前期高齢者交付金	1,278,720	17.9	1,170,357	16.1	108,363
6 県支出金	353,923	5.0	315,111	4.3	38,812
7 共同事業交付金	1,856,310	25.9	1,880,207	25.9	▲ 23,897
8 財産収入	20	0.0	39	0.0	▲ 19
9 繰入金	586,582	8.2	678,851	9.3	▲ 92,269
10 繰越金	59,436	0.8	49,001	0.8	10,435
11 諸収入	20,845	0.3	42,279	0.6	▲ 21,434
合 計	7,156,973	100.0	7,265,909	100.0	▲ 108,936

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	9,789	0.1	9,732	0.1	57
2 保険給付費	4,262,326	60.0	4,284,601	59.5	▲ 22,275
3 後期高齢者支援金等	605,471	8.5	643,784	8.9	▲ 38,313
4 前期高齢者納付金等	429	0.0	426	0.0	3
5 老人保健拠出金	24	0.0	31	0.0	▲ 7
6 介護納付金	268,472	3.8	290,924	4.1	▲ 22,452
7 共同事業拠出金	1,830,883	25.8	1,851,003	25.7	▲ 20,120
8 保健事業費	57,832	0.8	58,479	0.8	▲ 647
9 基金積立金	20	0.0	39	0.0	▲ 19
10 公債費	9,576	0.1	9,462	0.1	114
11 諸支出金	64,750	0.9	54,792	0.8	9,958
12 予備費		0.0		0.0	0
合 計	7,109,572	100.0	7,203,273	100.0	▲ 93,701

基金現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
基金現在高	40,697	37,478	34,839

(4) 後期高齢者医療特別会計決算の概要

平成28年度の後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入総額5億3,979万8千円、歳出総額5億3,882万6千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は97万2千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 後期高齢者医療保険料	319,562	59.2	316,892	59.1	2,671
2 使用料及び手数料	76	0.0	84	0.0	▲ 7
3 繰入金	218,151	40.4	216,307	40.3	1,843
4 繰越金	1,484	0.3	1,459	0.3	25
5 諸収入	525	0.1	1,642	0.3	▲ 1,117
合 計	539,798	100.0	536,384	100.0	3,415

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	1,848	0.3	2,089	0.4	▲ 241
2 後期高齢者医療広域連合納付金	535,317	99.4	530,145	99.1	5,172
3 諸支出金	1,661	0.3	2,666	0.5	▲ 1,005
4 予備費		0.0		0.0	0
合 計	538,826	100.0	534,900	100.0	3,926

(5) 介護保険事業特別会計決算の概要

平成28年度の介護保険事業特別会計決算額は、歳入総額49億8,361万3千円、歳出総額48億5,138万2千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は1億3,223万1千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 保険料	786,080	15.8	781,061	15.9	5,019
2 使用料及び手数料	117	0.0	127	0.0	▲ 10
3 国庫支出金	1,377,124	27.6	1,345,235	27.4	31,889
4 支払基金交付金	1,277,075	25.6	1,277,026	26.0	49
5 県支出金	701,970	14.1	702,419	14.3	▲ 449
6 財産収入	68	0.0	27	0.0	41
7 繰入金	713,925	14.3	726,375	14.8	▲ 12,450
8 繰越金	121,364	2.5	76,217	1.5	45,147
9 諸収入	5,890	0.1	7,538	0.1	▲ 1,648
合 計	4,983,613	100.0	4,916,025	100.0	67,588

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	94,028	1.9	100,249	2.1	▲ 6,221
2 保険給付費	4,553,634	93.9	4,529,280	94.5	24,354
3 地域支援事業費	81,563	1.7	88,434	1.8	▲ 6,871
4 基金積立金	42,012	0.9	50,959	1.1	▲ 8,947
5 公債費	0	0.0	0	0.0	0
6 諸支出金	80,145	1.6	25,739	0.5	54,407
7 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	4,851,382	100.0	4,794,661	100.0	56,721

基金現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
基金現在高	88,710	54,267	22,544

(6) 簡易水道事業特別会計決算の概要

平成28年度の簡易水道事業特別会計決算額は、歳入総額2億8,423万6千円、歳出総額2億7,476万6千円、歳入歳出差引額（形式収支）は947万円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源はないため、歳入歳出差引額（実質収支）は947万円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	1,177	0.4	681	0.2	496
2 使用料及び手数料	174,332	61.3	178,850	63.0	▲ 4,518
3 財産収入	142	0.1	142	0.0	0
4 繰入金	48,065	16.9	80,339	28.3	▲ 32,274
5 諸収入	520	0.2	2,742	1.0	623
6 市債	60,000	21.1	20,700	7.3	39,300
51 繰越金	0	0.0	650	0.2	▲ 650
合 計	284,236	100.0	284,104	100.0	132

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	111,139	40.5	112,515	40.1	▲ 1,376
2 建設費	92,448	33.6	73,129	26.1	19,319
3 公債費	71,179	25.9	94,738	33.8	▲ 23,559
4 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	274,766	100.0	280,382	100.0	▲ 5,616

市債等現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市債現在高	1,021,147	1,009,814	1,059,873
基金現在高	122,054	130,005	157,510

(7) 農業集落排水事業特別会計決算の概要

平成28年度の農業集落排水事業特別会計決算額は、歳入総額8,329万3千円、歳出総額8,055万1千円、歳入歳出差引額（実質収支）は274万2千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	520	0.6	480	0.6	40
2 使用料及び手数料	9,227	11.1	9,500	11.8	▲ 273
3 繰入金	70,681	84.9	67,451	84.1	3,230
4 繰越金	2,611	3.1	2,642	3.3	▲ 31
5 諸収入	254	0.3	132	0.2	122
合 計	83,293	100.0	80,205	100.0	3,088

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 農業集落排水事業費	19,038	23.6	13,271	17.1	5,767
2 公債費	61,513	76.4	64,323	82.9	▲ 2,810
3 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	80,551	100.0	77,594	100.0	2,956

市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市債現在高	393,257	440,864	489,799

(8) 公共下水道事業特別会計決算の概要

平成28年度の公共下水道事業特別会計決算額は、歳入総額1億4,446万5千円、歳出総額1億3,621万5千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は825万円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	1,900	1.3	3,970	2.3	▲ 2,070
2 使用料及び手数料	42,999	29.8	42,508	24.9	491
3 繰入金	91,041	63.0	116,659	68.2	▲ 25,618
4 繰越金	8,506	5.9	7,262	4.3	1,244
5 諸収入	19	0.0	538	0.3	▲ 519
合 計	144,465	100.0	170,937	100.0	▲ 26,472

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 下水道事業費	40,911	30.0	47,055	29.0	▲ 6,144
2 公債費	95,304	70.0	115,376	71.0	▲ 20,072
3 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	136,215	100.0	162,431	100.0	▲ 26,216

市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市債現在高	812,591	891,756	989,495

2 平成29年度上半期の財政状況

(1) 一般会計及び各特別会計の予算状況

① 一般会計

平成29年度の当初予算は216億2,764万7千円（繰越事業分13億2,964万7千円を含む）でしたが、その後4回の補正で4億5,724万円を追加し、9月末現計予算額は220億8,488万7千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 市税	3,467,508	0	3,467,508	15.7
2 地方譲与税	307,400	0	307,400	1.4
3 利子割交付金	1,800	0	1,800	0.0
4 配当割交付金	6,500	0	6,500	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	6,400	0	6,400	0.0
6 地方消費税交付金	507,000	0	507,000	2.3
7 ゴルフ場利用税交付金	10,900	0	10,900	0.1
8 自動車取得税交付金	30,200	0	30,200	0.2
9 地方特例交付金	9,800	0	9,800	0.0
10 地方交付税	7,511,000	116,611	7,627,611	34.5
11 交通安全対策特別交付金	7,500	0	7,500	0.0
12 分担金及び負担金	224,581	830	225,411	1.0
13 使用料及び手数料	449,758	0	449,758	2.0
14 国庫支出金	2,779,254	34,926	2,814,180	12.8
15 県支出金	2,373,094	129,948	2,503,042	11.3
16 財産収入	83,367	4,445	87,812	0.4
17 寄附金	103,298	50,000	153,298	0.7
18 繰入金	1,242,914	21,380	1,264,294	5.7
19 繰越金	359,347	96,347	455,694	2.1
20 諸収入	130,926	18,887	149,813	0.7
21 市債	2,015,100	▲ 16,134	1,998,966	9.1
合 計	21,627,647	457,240	22,084,887	100.0

※ 平成28年度からの繰越事業を含む。

歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 議会費	173,287	1,300	174,587	0.8
2 総務費	2,444,820	37,489	2,482,309	11.2
3 民生費	7,101,393	26,418	7,127,811	32.3
4 衛生費	1,844,766	8,414	1,853,180	8.4
5 農林水産業費	1,953,555	126,949	2,080,504	9.4
6 商工費	203,286	12,998	216,284	1.0
7 土木費	1,373,103	19,692	1,392,795	6.3
8 消防費	1,064,776	29,748	1,094,524	5.0
9 教育費	2,693,324	▲ 7,987	2,685,337	12.2
10 災害復旧費	248,203	69,208	317,411	1.4
11 公債費	2,417,639	0	2,417,639	10.9
12 諸支出金	99,495	133,426	232,921	1.1
13 予備費	10,000	▲ 415	9,585	0.0
合 計	21,627,647	457,240	22,084,887	100.0

※ 平成28年度からの繰越事業を含む。また、補正額には充用額を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

平成29年度の当初予算は72億4,360万円でしたが、その後2回の補正で466万円を追加し、9月末現計予算額は72億4,826万円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 国民健康保険税	1,013,538	68,271	1,081,809	14.9
2 使用料及び手数料	100		100	0.0
3 国庫支出金	1,816,232	▲ 16,071	1,800,161	24.8
4 療養給付費等交付金	157,799		157,799	2.2
5 前期高齢者交付金	1,282,873	1,460	1,284,333	17.7
6 県支出金	339,580		339,580	4.7
7 共同事業交付金	1,908,446		1,908,446	26.3
8 財産収入	41		41	0.0
9 繰入金	592,518		592,518	8.2
10 繰越金	20,001		20,001	0.3
11 諸収入	18,472		18,472	0.3
12 市債	94,000	▲ 49,000	45,000	0.6
合 計	7,243,600	4,660	7,248,260	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	12,354	249	12,603	0.2
2 保険給付費	4,383,444		4,383,444	60.5
3 後期高齢者支援金等	598,765	▲ 1,760	597,005	8.2
4 前期高齢者納付金等	2,190	23	2,213	0.0
5 老人保健拠出金	50		50	0.0
6 介護納付金	298,740	▲ 30,677	268,063	3.7
7 共同事業拠出金	1,851,986		1,851,986	25.5
8 保健事業費	61,329		61,329	0.9
9 基金積立金	41		41	0.0
10 公債費	10,000		10,000	0.1
11 諸支出金	4,701	36,825	41,526	0.6
12 予備費	20,000		20,000	0.3
合 計	7,243,600	4,660	7,248,260	100.0

③ 後期高齢者医療特別会計

平成29年度の当初予算は5億6,020万円でしたが、その後1回の補正で57万円を追加し、9月末現計予算額は5億6,077万円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 後期高齢者医療保険料	340,480		340,480	60.7
2 使用料及び手数料	50		50	0.0
3 繰入金	219,125		219,125	39.1
4 繰越金	1		1	0.0
5 諸収入	544	570	1,114	0.2
合 計	560,200	570	560,770	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	2,138	40	2,178	0.4
2 後期高齢者医療広域連合納付金	557,031		557,031	99.3
3 諸支出金	531	814	1,345	0.3
4 予備費	500	▲ 284	216	0.0
合 計	560,200	570	560,770	100.0

④ 介護保険事業特別会計

平成29年度の当初予算は49億1,000万円でしたが、その後2回の補正で1億2,938万9千円を追加し、9月末現計予算額は50億3,938万9千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 保険料	789,583		789,583	15.7
2 使用料及び手数料	50		50	0.0
3 国庫支出金	1,339,812	▲ 497	1,339,315	26.6
4 支払基金交付金	1,330,073	346	1,330,419	26.4
5 県支出金	706,089	▲ 860	705,229	14.0
6 財産収入	126		126	0.0
7 繰入金	744,040	▲ 1,830	742,210	14.7
8 繰越金	1	132,230	132,231	2.6
9 諸収入	226		226	0.0
合 計	4,910,000	129,389	5,039,389	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	102,264		102,264	2.0
2 保険給付費	4,604,000		4,604,000	91.4
3 地域支援事業費	201,957	▲ 4,408	197,549	3.9
4 基金積立金	126	28,964	29,090	0.6
5 公債費	1		1	0.0
6 諸支出金	852	104,833	105,685	2.1
7 予備費	800		800	0.0
合 計	4,910,000	129,389	5,039,389	100.0

⑤ 農業集落排水事業特別会計

平成29年度の当初予算は77,400万円でしたが、その後1回の補正で180万円を減額し、9月末現計予算額は、7,560万円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円,%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金及び負担金	400		400	0.5
2 使用料及び手数料	9,030		9,030	11.9
3 繰入金	65,569		65,569	86.7
4 繰越金	200	400	600	0.8
5 諸収入	2,201	▲ 2,200	1	0.0
合 計	77,400	▲ 1,800	75,600	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円,%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 農業集落排水事業費	17,273	▲ 1,800	15,473	20.5
2 公債費	59,727		59,727	79.0
3 予備費	400		400	0.5
合 計	77,400	▲ 1,800	75,600	100.0

⑥ 公共下水道事業特別会計

平成29年度の当初予算は1億4,450万円でしたが、その後2回の補正で732万3千円を追加し、9月末現計予算額は1億5,182万3千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円,%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金及び負担金	1,010		1,010	0.7
2 使用料及び手数料	41,410		41,410	27.3
3 繰入金	101,779	23	101,802	67.0
4 繰越金	300	7,300	7,600	5.0
5 諸収入	1		1	0.0
合 計	144,500	7,323	151,823	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円,%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 下水道事業費	54,285	7,323	61,608	40.6
2 公債費	89,915		89,915	59.2
3 予備費	300		300	0.2
合 計	144,500	7,323	151,823	100.0

(2) 一般会計及び各特別会計の執行状況

① 一般会計

平成29年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は105億2,566万6千円で、9月末現計予算額に対する収入率は47.7%となっています。また、支出済額は96億1,447万円で、9月末現計予算額に対する執行率は43.5%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 市税	3,467,508	3,631,763	2,440,079	70.4
2 地方譲与税	307,400	93,105	93,105	30.3
3 利子割交付金	1,800	2,273	2,273	126.3
4 配当割交付金	6,500	1,659	1,659	25.5
5 株式等譲渡所得割交付金	6,400	0	0	0.0
6 地方消費税交付金	507,000	378,345	378,345	74.6
7 ゴルフ場利用税交付金	10,900	4,909	4,909	45.0
8 自動車取得税交付金	30,200	20,459	20,459	67.7
9 地方特例交付金	9,800	12,005	12,005	122.5
10 地方交付税	7,627,611	5,573,993	5,573,993	73.1
11 交通安全対策特別交付金	7,500	4,149	4,149	55.3
12 分担金及び負担金	225,411	157,261	87,841	39.0
13 使用料及び手数料	449,758	455,087	193,535	43.0
14 国庫支出金	2,814,180	1,869,005	830,855	29.5
15 県支出金	2,503,042	1,199,844	225,388	9.0
16 財産収入	87,812	56,962	37,738	43.0
17 寄附金	153,298	101,020	27,762	18.1
18 繰入金	1,264,294	0	0	0.0
19 繰越金	455,694	455,694	455,694	100.0
20 諸収入	149,813	183,538	135,877	90.7
21 市債	1,998,966	0	0	0.0
合 計	22,084,887	14,201,071	10,525,666	47.7

※ 平成28年度からの繰越事業を含む。

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 議会費	174,587	124,322	116,589	66.8
2 総務費	2,482,309	1,376,055	1,052,602	42.4
3 民生費	7,127,811	3,508,234	3,207,264	45.0
4 衛生費	1,853,180	1,010,680	899,063	48.5
5 農林水産業費	2,080,504	1,309,097	559,453	26.9
6 商工費	216,284	155,117	122,478	56.6
7 土木費	1,392,795	697,291	483,902	34.7
8 消防費	1,094,524	883,097	684,022	62.5
9 教育費	2,685,337	1,933,931	1,147,863	42.7
10 災害復旧費	317,411	237,112	127,330	40.1
11 公債費	2,417,639	1,203,608	1,203,608	49.8
12 諸支出金	232,921	10,296	10,296	4.4
13 予備費	9,585	0	0	0.0
合 計	22,084,887	12,448,840	9,614,470	43.5

※ 平成28年度からの繰越事業を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

平成29年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は30億8,586万5千円で、9月末現計予算額に対する収入率は42.6%となっています。また、支出済額は33億821万3千円で、9月末現計予算額に対する執行率は45.6%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 国民健康保険税	1,081,809	1,257,295	510,493	47.2
2 使用料及び手数料	100	941	167	167.0
3 国庫支出金	1,800,161	1,572,323	689,753	38.3
4 療養給付費等交付金	157,799	163,234	60,093	38.1
5 前期高齢者交付金	1,284,333	1,284,334	535,145	41.7
6 県支出金	339,580	246,756	123,374	36.3
7 共同事業交付金	1,908,446	929,535	774,960	40.6
8 財産収入	41	39	39	95.1
9 繰入金	592,518	345,000	345,000	58.2
10 繰越金	20,001	45,001	45,001	225.0
11 諸収入	18,472	7,259	1,840	10.0
12 諸収入	45,000	0	0	0.0
合 計	7,248,260	5,851,717	3,085,865	42.6

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	12,603	5,723	4,811	38.2
2 保険給付費	4,383,444	1,921,546	1,921,546	43.8
3 後期高齢者支援金等	597,005	298,510	298,510	50.0
4 前期高齢者納付金等	2,213	1,115	1,115	50.4
5 老人保健拠出金	50	15	15	30.0
6 介護納付金	268,063	134,035	134,035	50.0
7 共同事業拠出金	1,851,986	927,751	927,751	50.1
8 保健事業費	61,329	22,421	18,040	29.4
9 基金積立金	41	39	39	95.1
10 公債費	10,000	57	57	0.6
11 諸支出金	41,526	2,294	2,294	5.5
12 予備費	20,000			0.0
合 計	7,248,260	3,313,506	3,308,213	45.6

③ 後期高齢者医療特別会計

平成29年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億6,636万7千円で、9月末現計予算額に対する収入率は29.7%となっています。また、支出済額は1億5,880万2千円で、9月末現計予算額に対する執行率は28.3%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 後期高齢者医療保険料	340,480	339,351	163,322	48.0
2 使用料及び手数料	50	27	29	58.0
3 繰入金	219,125	1,000	1,000	0.5
4 繰越金	1	972	972	97,200.0
5 諸収入	1,114	1,045	1,044	93.7
合 計	560,770	342,395	166,367	29.7

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	2,178	1,467	1,397	64.1
2 後期高齢者医療広域連合納付金	557,031	156,356	156,356	28.1
3 諸支出金	1,345	1,049	1,049	78.0
4 予備費	216	0	0	0.0
合 計	560,770	158,872	158,802	28.3

④ 介護保険事業特別会計

平成29年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は22億9,510万4千円で、9月末現計予算額に対する収入率は45.5%となっています。また、支出済額は20億7,793万6千円で、9月末現計予算額に対する執行率は41.2%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 保険料	789,583	806,375	396,181	50.2
2 使用料及び手数料	50	108	34	68.0
3 国庫支出金	1,339,315	1,256,446	701,462	52.4
4 支払基金交付金	1,330,419	1,397,573	582,182	43.8
5 県支出金	705,229	678,529	306,070	43.4
6 財産収入	126	14	14	11.1
7 繰入金	742,210	176,877	176,877	23.8
8 繰越金	132,231	132,230	132,230	100.0
9 諸収入	226	54	54	23.9
合 計	5,039,389	4,448,206	2,295,104	45.5

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	102,264	81,004	81,004	79.2
2 保険給付費	4,604,000	1,961,196	1,961,196	42.6
3 地域支援事業費	197,549	39,998	35,582	18.0
4 基金積立金	29,090	14	14	0.0
5 公債費	1	0	0	0.0
6 諸支出金	105,685	140	140	0.1
7 予備費	800	0	0	0.0
合 計	5,039,389	2,082,352	2,077,936	41.2

⑤ 農業集落排水事業特別会計

平成29年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は4,220万7千円で、9月末現計予算額に対する収入率は55.8%となっています。また、支出済額は3,517万9千円で、9月末現計予算額に対する執行率は46.5%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	400	0	0	0.0
2 使用料及び手数料	9,030	3,174	4,463	49.4
3 繰入金	65,569	35,000	35,000	53.4
4 繰越金	600	2,742	2,742	457.0
5 諸収入	1	2	2	200.0
合 計	75,600	40,918	42,207	55.8

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 農業集落排水事業費	15,473	9,637	5,316	34.4
2 公債費	59,727	29,863	29,863	50.0
3 予備費	400	0	0	0.0
合 計	75,600	39,500	35,179	46.5

⑥ 公共下水道事業特別会計

平成29年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は6,969万2千円で、9月末現計予算額に対する収入率は45.9%となっています。また、支出済額は5,960万7千円で、9月末現計予算額に対する執行率は39.3%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	1,010	1,280	450	44.6
2 使用料及び手数料	41,410	21,657	20,990	50.7
3 繰入金	101,802	40,000	40,000	39.3
4 繰越金	7,600	8,250	8,250	108.6
5 諸収入	1	2	2	200.0
合 計	151,823	71,189	69,692	45.9

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 下水道事業費	61,608	29,834	14,650	23.8
2 公債費	89,915	44,957	44,957	50.0
3 予備費	300	0	0	0.0
合 計	151,823	74,791	59,607	39.3

3 住民の負担の概況

市財政の中で、市民の皆さんが直接負担するものに市税、負担金、使用料及び手数料があり、これらの財源を自主財源といいます。

自主財源のうち最も大きな比率を占めているのが市税です。平成29年度上半期の市税の収入状況は下記のとおりで、調定額36億3,176万3千円に対して、収入済額が24億4,008万円で67.2%の収入率となっています。

(1) 市税の収入状況

科 目	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	収入率 (%)
市 民 税	1,250,970	666,658	53.3
固 定 資 産 税	2,109,848	1,533,524	72.7
軽 自 動 車 税	151,727	141,811	93.5
市 た ば こ 税	115,512	94,914	82.2
鉱 産 税	3,706	3,173	85.6
計	3,631,763	2,440,080	67.2

※収入率は小数点第2位を四捨五入。

4 市債及び一時借入金の状況

(1) 市債

市債は、道路改良、学校施設整備や災害復旧事業など一時的に多額の経費を要し、その事業効果が後年度に及ぶものの財源に充てるために借り入れ、後年度の市民に応分の負担を求め一定の割合で償還していく長期の借入金です。

① 一般会計

起債目的別

(単位：千円、%)

区 分	28年度末 現在高	H29年4月～ 9月末までの 元金償還額	H29年4月～ 9月末までの 借入額	H29年9月末 現在高	構成比
普通債	13,453,764	809,330	17,500	12,661,934	60.2
総務債	159,886	4,420		155,466	0.7
衛生債	50,428	2,695		47,733	0.2
農林水産債	209,403	30,261		179,142	0.9
土木債	994,103	129,614		864,489	4.1
公営住宅債	479,775	34,975		444,800	2.1
消防債	910,700	8,145		902,555	4.3
教育債	2,162,102	81,937		2,080,165	9.9
過疎債	8,487,367	517,283	17,500	7,987,584	38.0
災害復旧債	123,124	2,251	0	120,873	0.6
土木債	110,065	1,877		108,188	0.5
農林水産債	13,059	374		12,685	0.1
その他	8,538,001	303,291	0	8,234,710	39.2
減税補てん債	133,928	14,858		119,070	0.6
臨時税収補てん債	13,281	9,383		3,898	0.0
臨時財政対策債	8,363,655	277,624		8,086,031	38.5
減収補てん債	27,137	1,426		25,711	0.1
合 計	22,114,889	1,114,872	17,500	21,017,517	100.0

借入先別

(単位：千円、%)

区 分	28年度末 現在高	H29年4月～ 9月末までの 元金償還額	H29年4月～ 9月末までの 借入額	H29年9月末 現在高	構成比
政府資金	16,614,003	873,064	17,500	15,758,439	75.0
財政融資資金	15,684,475	760,898	17,500	14,941,077	71.1
簡易生命保険資金	820,043	87,032		733,011	3.5
郵便貯金資金	109,485	25,134		84,351	0.4
地方公共団体金融機構	3,359,746	136,214		3,223,532	15.3
その他（銀行等）	2,141,140	105,594		2,035,546	9.7
合 計	22,114,889	1,114,872	17,500	21,017,517	100.0

② 簡易水道事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	28年度末 現在高	H29年4月～ 9月末までの 元金償還額	H29年4月～ 9月末までの 借入額	H29年9月末 現在高	構成比
簡易水道事業	1,021,147	25,677		995,470	100.0
合 計	1,021,147	25,677	0	995,470	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	28年度末 現在高	H29年4月～ 9月末までの 元金償還額	H29年4月～ 9月末までの 借入額	H29年9月末 現在高	構成比
政府資金	924,790	24,410	0	900,380	90.4
財政融資資金	924,790	24,410		900,380	90.4
地方公共団体金融機構	90,718	1,153		89,565	9.0
その他（銀行等）	5,639	114	0	5,525	0.6
合 計	1,021,147	25,677	0	995,470	100.0

③ 農業集落排水事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	28年度末 現在高	H29年4月～ 9月末までの 元金償還額	H29年4月～ 9月末までの 借入額	H29年9月末 現在高	構成比
農業集落排水事業	378,190	19,064		359,126	97.1
過疎対策事業	15,067	4,404		10,663	2.9
合 計	393,257	23,468	0	369,789	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	28年度末 現在高	H29年4月～ 9月末までの 元金償還額	H29年4月～ 9月末までの 借入額	H29年9月末 現在高	構成比
政府資金	245,656	15,612	0	230,044	62.2
財政融資資金	245,656	15,612		230,044	62.2
地方公共団体金融機構	147,601	7,856		139,745	37.8
合 計	393,257	23,468	0	369,789	100.0

④ 公共下水道事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	28年度末 現在高	H29年4月～ 9月末までの 元金償還額	H29年4月～ 9月末までの 借入額	H29年9月末 現在高	構成比
下水道事業	737,437	21,871		715,566	92.3
過疎対策事業	75,154	15,505		59,649	7.7
合 計	812,591	37,376	0	775,215	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	28年度末 現在高	H29年4月～ 9月末までの 元金償還額	H29年4月～ 9月末までの 借入額	H29年9月末 現在高	構成比
政府資金	504,594	27,819		476,775	61.5
財政融資資金	423,439	24,967		398,472	51.4
簡易生命保険資金	81,155	2,852		78,303	10.1
地方公共団体金融機構	307,997	9,557		298,440	38.5
合 計	812,591	37,376	0	775,215	100.0

(2) 一時借入金

一時借入金は、歳入と歳出が調和を欠いて、一時的に歳計現金が不足を生じる場合の資金繰りとして借り入れるもので、その限度額は予算で定められています。

なお、平成29年度上半期については、一時借入金の借り入れはありません。

本市の主な財産（土地、建物、山林、債権、物品、基金等）の状況は、次のとおりです。

（平成29年9月30日現在）

区 分	現 在 高	内 容
土 地 (面積)	15,274,553.74 m ²	行政財産 4,731,427.67 m ²
		公用財産 109,700.28 m ²
		公共用財産 4,621,727.39 m ²
		普通財産 10,543,126.07 m ²
建 物 (延べ面積)	256,970.14 m ²	行政財産 236,961.34 m ²
		公用財産 16,179.55 m ²
		公共用財産 220,781.79 m ²
		普通財産 20,008.80 m ²
山 林	190,593.65 m ³	立木の推定蓄積量 190,593.65 m ³
動 産	一式	浮棧橋 一式
	1,290 基	石燈籠（小型） 1,290 基
	5 基	石燈籠（大型・対） 5 基
物 権	5	温泉権 5
有 価 証 券	48,178,650 円	株券（九州電力株式会社ほか） 48,178,650 円
出 資 に よ る 利 権	215,942,950 円	出資金（県農業信用基金協会ほか） 170,243,150 円
		出捐金（県信用保証協会ほか） 45,699,800 円
物 品	214 台	公用車 213 台
		旧特攻機 1 台
債 権	9,230,000 円	仏壇産業後継者育成確保貸与資金貸付金 9,230,000 円
基 金	8,971,102,955 円	積立基金 8,450,210,253 円
		財政調整基金 3,892,124,344 円
		減債基金 213,290,381 円
		ひとづくり基金 10,690,019 円
		地域づくり推進基金 16,568,821 円
		快適環境整備基金 46,408,956 円
		ふるさと振興基金 51,827,832 円
		きばいやんせ南九州市ふるさと基金 60,423,500 円
		平和基金 733,296,980 円
		地域福祉基金 240,911,123 円
		中山間ふるさと・水と土保全基金 15,012,591 円
		団体営土地改良事業基金 9,502,051 円
		公共施設等整備基金 1,276,231,614 円
		学校整備積立基金 706,000,548 円
		岩崎育英基金 30,000,000 円
		社会教育施設整備基金 597,539,653 円
		庁舎建設整備基金 409,826,735 円
		地域環境整備事業基金 5,280,564 円
		青少年剣道振興基金 0 円
		まちづくり支援自動販売機基金 3,415,653 円
		国民健康保険財政調整基金 43,135,779 円
		介護保険介護給付費準備基金 88,723,109 円
		簡易水道財政調整基金 0 円
		定額運用基金 520,892,702 円
		土地開発基金 225,853,077 円
		国民健康保険高額療養資金貸付基金 9,000,000 円
		肉用牛特別導入事業基金 31,930,558 円
乳用牛導入事業基金 42,000,000 円		
奨学金貸付基金 212,109,067 円		